

全国釣竿公正取引協議会 第174回理事会 議事録

1. 開催日時 令和5年9月14日(木) 14:00~16:30
2. 開催場所 会場：日本フィッシング会館8階 会議室
東京都中央区八丁堀二丁目22番8号
オンライン：オンライン会議システム (Zoom)

3. 議 事

-1 定足数確認

理事総数 13名・監事総数 2名

<会場出席者数 理事 5名・監事 1名>

副会長 塩澤 直人 (株式会社天龍)
専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)
理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)
理 事 宮澤 政純 (マルキュー株式会社)
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)

<オンライン出席者数 理事 6名・監事 1名>

副会長 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)
理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)
理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)
理 事 高田 務 (株式会社シマノ)
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

<委任状出席理事 2名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)
理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)

会則第21条第1項の規定により、過半数の理事が出席しているため、第174回理事会は有効に成立した。

-2 議長選任

会則第21条第2項および第12条第2項の規定により、塩澤 直人 副会長が議長に就任し議案審議については、会場とオンライン会議システム Zoom をつないで行った。

-3 議決権行使及び意見表明方法

出席者は、会場もしくはオンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

-4-1 第 173 回理事会議事録確認

- 第 1 号議案 入会について
- 第 2 号議案 第 39 回定時総会 議案確認について
- 第 3 号議案 第 39 期（令和 4 年度）事業報告
および第 40 期（令和 5 年度）事業計画案について
- 第 4 号議案 第 39 期（令和 4 年度）収支決算
および第 40 期（令和 5 年度）収支予算（案）について
- 第 5 号議案 第 39 期決算監査報告について
- 第 6 号議案 令和 5 年度・6 年度 調査指導委員会委員について
- 第 7 号議案 周知広報について <報告事項>
 - 1 雑誌広告
 - 2 2024 ポスター制作 モデル等
 - 3 その他
- 第 8 号議案 その他 <報告事項>
 - 1 今後の会議開催方法について
 - 2 役員定年制について
 - 3 その他

第 173 回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-4-2 第 39 回定時総会議事録確認

- 第 1 号議案 令和 4 年度 第 39 期 事業報告について
- 第 2 号議案 令和 4 年度 第 39 期 決算報告について
- 第 3 号議案 令和 4 年度 第 39 期 監査報告について
- 第 4 号議案 令和 5 年度 第 40 期 事業計画（案）について
- 第 5 号議案 令和 5 年度 第 40 期 収支予算書（案）について
- 第 6 号議案 釣竿の表示に関する公正競争規約の検討について
- 第 7 号議案 当協議会会則改正について
- 第 8 号議案 役員（理事・監事）選任について
<一時中断し別室にて臨時理事会を開催いたします>
- 第 9 号議案 当協議会内役職について
- 第 10 号議案 その他

第 39 回定時総会の詳細は、議事録を確認していただく。

-4-3 臨時理事会議事録確認

- 第 1 号議案 令和 5 年度・6 年度 当協議会内役職について
（会長、副会長、専務理事、会計理事）選出について
- 第 2 号議案 その他
 - 1 総務委員会 委員について <承認決議事項>
 - 2 その他

臨時理事会議事録の詳細は、議事録を確認していただく。

-5 第 174 回理事会議事録署名人の選出

会則第 23 条及び第 12 条 2 項の規定により、塩澤 直人 議長、出席理事より
谷山 令一 理事、加藤 慶太 理事が就任することに同意した。

4. 議 案

第1号議案 令和5年度 景品表示適正化功績者表彰について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第1号議案の報告を行った。

6月19日(月)令和5年度景品表示適正化功績者表彰が執り行われた。当協議会からは、橋本 俊哉 副会長が、河野 太郎 大臣(当日は公務のため、新井 ゆたか 消費者庁長官が代読)から表彰を受けた。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第1号議案は満場異議なく了承された。

第2号議案 第40期(令和5年度)4~8月事業実施状況について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第2号議案の報告を行った。

-1 会員数 64社

入会1社 株式会社エイチ・イー・エル

-2 シール頒布枚数

公正マーク 417,000枚

公正マーク警告表示 52,000枚

警告表示 19,000枚

-3 認定書発行件数

新規 103件

追加 45件

-4 委員会等開催・実施状況 3回

6/9 第1回規約検討会

8/30 第48回調査指導委員会

8/30 第16回会員対象調査

-5 関係官庁・団体、表彰・会議・セミナー等参加状況 8回

【消費者庁】

6/19 景品表示適正化功績者表彰 (橋本副会長)

【連合会】

5/31 春季景品表示法セミナー

6/7 改正景品表示法セミナー

6/19 連合会定時総会

9/12 消費者庁意見交換会

【JARO】

7/12 2022年度のJARO 広告審査の概況と事例

8/4 景品表示法の考え方と最近の運用状況について

9/1 広告法務セミナー ステマ規制篇

併せて10月1日から施行されるステルスマーケティングの規制について、概要を報告した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第2号議案は満場異議なく了承された。

第3号議案 第40期(令和5年度)4~8月収支について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第3号議案の報告を行った。

【貸借対照表 R5. 8. 31】

流動資産合計	29,229,424 円	対前年比	90%
固定資産合計	15,709,747 円	対前年比	99%
資産合計	44,939,171 円	対前年比	93%
負債合計	0 円	対前年比	0%
正味財産合計	44,939,171 円	対前年比	93%
負債及び正味財産合計	44,939,171 円	対前年比	93%

【正味財産増減計算書 R5. 4. 1～ R5. 8. 31】

経常収益計	9,851,420 円	対前年比	74%
経常費用計	6,292,215 円	対前年比	77%
（事業費計	2,499,680 円	対前年比	50%）
（管理費計	3,792,535 円	対前年比	117%）
当期経常増減額	3,559,205 円	対前年比	70%
正味財産期末残高	44,939,171 円	対前年比	93%

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 3 号議案は満場異議なく了承された。

第 4 号議案 調査事業について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 4 号議案の報告を行った。

-1 調査指導委員会開催報告

8 月 30 日（水）に、第 48 回調査指導委員会を開催した。委員会で決定した事項は、①店頭調査は、日本全国 8 地域で実施する。②理事会との合同開催である釣竿の表示に関する調査報告会は令和 6 年 3 月 13 日（水）第 176 回理事会内にて実施することであることを報告した。

同日、日本フィッシング会館 8 階会議室で、会員対象調査を実施した。53 社にご協力いただき、53 本の釣竿について必要表示事項の確認と、実測を行った。

-2 繊維含有率検査実施

一般財団法人カケンテストセンターに検査を委託して実施する、釣竿の繊維含有率検査は、11 月に実施案内を会員企業に送付、12 月下旬検査実施、3 月までに結果表をご協力いただいた会員企業へ送付のスケジュールで実施する。

なお、繊維含有率検査は、輪番制にて実施する。（案内は、対象会員企業にのみ送付する）

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 4 号議案は満場異議なく了承された。

第 5 号議案 規約検討会 開催報告について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき報告を行った。

①塩澤直人副会長が規約検討会のリーダーに就任した。

②釣竿の表示に関する公正競争規約に関して、消費者、会員企業の皆様から頂いた意見及び質問や、法令改正等への対応について委員各社の取りまとめを実施した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 5 号議案は満場異議なく了承された。

第6号議案 後援名義使用について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第6号議案の説明を行った。

一般社団法人日本釣用品工業会から、釣りフェスティバル 2024 について、後援名義使用について申請があった。また、大阪釣具協同組合から、フィッシングショーOSAKA 2024 について、後援名義使用について申請があった。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第6号議案は満場異議なく了承された。

第7号議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第7号議案の説明と報告を行った。

-1 2023 年秋冬版ポスターの発行と配布 <承認決議事項>

2023 年秋冬版のポスターを作製した。春夏版と同様、会員企業の皆様のご協力、釣具店様、釣り船店様、管理釣り場様などへの配布、貴社内・貴社イベント等での掲示をお願いしたい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、ポスターの配布掲示については原案通り承認された。

-2 11 月 30 日（水）11：30 会員各社 SNS による公正マーク一斉告知

<承認決議事項>

毎年実施している、会員企業の皆様の SNS による公正マーク一斉告知を、11 月 30 日 11 時 30 分に実施したい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、SNS 一斉告知については原案通り承認された。

-3 2023 年雑誌広告出稿 <報告事項>

2023 年は、下記の 7 雑誌に、春夏版ポスターに公正マークの説明を追加した広告を出稿した。すべて掲載が完了した。

地域誌 南のつり、レジャーフィッシング、つり人

専門誌 ルアーマガジン、へら鮒、つり情報、アングリングファン

-4 2024 フィッシングショー出展 <報告事項>

例年通り、横浜、大阪のフィッシングショー運営事務局より、主催者出展承認の連絡があった。通常通り、3 コマの出展を想定しているが、人件費、材料費の高騰の影響もあり、実施項目、ブース展示内容等の見直しをしたい。

①アンケート

今年度のフィッシングショーの開催は、会場開催のみとなるため、当協議会ブース内でのみ実施する。アンケート回答者に公正マークノベルティグッズをプレゼントすることとしたい。

②釣竿からの感電注意

感電注意については、重要な周知広報事項であるため、継続して展示を行いたい。

③釣竿本体の展示

釣竿の展示については、コスト面等を勘案して実施するかどうか検討したい。
展示を行う場合は、役員企業に協力をお願いしたい。

④展示内容詳細

次回第 175 回理事会で提案を行う。

-5 2024 年度ポスター制作 <承認決議事項>

ポスターモデルについて、YouTuber マルコスさんの継続、またはアングラズアイドルではどうかとの提案を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、2024 年度ポスターは、YouTuber マルコスさんをお願いすることとなった。

-6 クリアホルダー配布のお願い <承認決議事項>

2023 年フィッシングショー デジタルスタンプラリーの景品として作成したクリアホルダーの残りについて、配布へのご協力をお願いしたい。まずは役員企業声掛けを行いたいとの提案を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、クリアホルダーの配布についてまずは役員企業に協力をお願いすることとなった。

-7 2024 下半期広報 (WEB メディア、YouTube) <報告事項>

YouTube チャンネル「六畳一間の狼」にて、船釣り (ポートシーバス) と公正マークの紹介、釣竿からの感電事故防止について、動画の撮影を行う。この動画と絡めた、プレゼント企画を WEB メディア「TSURI HACK」にて行う。

第 7 号議案全体につき、質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、満場異議なく了承された。

第 8 号議案 その他 <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 8 号議案の説明と報告を行った。

-1 令和 4 年度比例会費 売上高報告書未提出会員への対応について

<承認決議事項>

売上高報告書未提出企業への対応として、郵送、電話、メール等で提出を促してきたが、ご提出いただけていない企業がある。対象会員企業とご関係のある役員からご連絡いただき、なおもご提出いただけない場合は、みなし比例会費として、基本会費相当分を請求することにした。

質疑応答の後、谷山 理事から売上高報告書提出に関して連絡可能との発言があったため、①谷山理事から売上高報告書提出につきご連絡いただくこと、②ご連絡いただいた後、なおも売上高報告書をご提出いただけない場合は、基本会費相当分を請求することで、満場異議なく了承された。

- 2 12/7（木）第175回理事会 大阪 会場について <承認決議事項>
会場、開催方法については、会長、副会長に一任でお願いしたい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、会場等の決定は、会長、副会長一任とすることで満場異議なく了承された。

- 3 次年度会議日程について <報告事項>

次年度会議日程について、日程案を役員で共有した。次年度日程については次回第175回理事会にて決定する。

- 4 消費税インボイス制度開始・消費税転嫁開始について <報告事項>

消費税インボイス制度の周知について消費者庁より今一度、告知の依頼があったため、当協議会ホームページにて告知を行った。

また、10月1日納品分より、各種シール、審査手数料について、消費税10%を転嫁することとするを報告した。

- 5 釣り研修について <報告事項>

釣り研修について、東京湾で船釣りマゴチを実施することを報告した。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第8号議案は満場異議なく了承された。


以上をもってすべての議案審議が終了したため、議長は第174回理事会の閉会を宣言した。

令和5年9月14日


上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、捺印する。

全国釣竿公正取引協議会 第174回理事会議事録

議長理事 副会長 塩澤 直人

塩澤直人 

議事録署名人 理事 谷山 令一

谷山令一 

議事録署名人 理事 加藤 慶太

加藤慶太 

——以下余白——